



ひすい

糸魚川市立ひすいの里総合学校

学校だより 6月号 (No.4)

令和2年6月5日発行



はきものをそろえると 心もそろろう！

朝、子どもたちは登校すると、自分のもてる力を発揮して、あるいは保護者の皆さんや学校職員の支援を受けながら、外履きを内履きに履き替えます。そして、下駄箱にそろえて入れます。靴がきちんと並んでいる様子は、気持ちがいいですね。



子どもたちが登校した後の下駄箱の様子を見に行きました。靴たちが整然と並んでいるではありませんか。「子どもたちは、今日も元気に登校したな。」喜びを感じる瞬間です。

昨年度の2月までは、朝の受入れをしている職員の仲間に入って子どもたちと挨拶をしていたのですが、4月からは引き継ぎをするでもない私が新型コロナウイルス感染の「密集」の要因となつてはいけないと思い、時間をずらして誰もいない玄関に足を運んでいるのです。

ところで、どうして靴をそろえておくのでしょうか。それは、次に靴を履くときに取りやすくすることが目的でしょう。しかし、それだけではないはずです。「一事が万事」ということわざからすれば、その人の姿を表していると言えます。靴がそろっていることは、「身なりがきちんとしていて、心身共に健やかで、元気です。」というメッセージとして受け止められます。そうであるなら、子どもたちの朝の下駄箱の様子は、「よし、やるぞ！今日も一日、勉強するぞ!!」と教えてくれているのです。

さて、ご家庭の玄関の様子はいかがでしょうか。もし、靴が「そろっていない」ようであれば、ご支援をお願いします。

はきものをそろえると 心もそろろう

心がそろうと はきものがそろう

ぬぐときにそろえておくと

はくときに心がみだれない

だれかが みだしておいたら

だまってそろえておいてあげよう

そうすればきっと

世の中の人の心もそろうでしょう

道元禅師（鎌倉時代 曹洞宗開祖）

令和2年度 ひすいの里総合学校グランドデザイン

【糸魚川市子ども一貫教育方針】

- 豊かな心の育成
自己肯定感を高め、道徳性と社会性をもつ子ども
- 健やかな体の育成
規則正しい生活リズムを身に付け、自分の健康を管理する子ども
- 確かな学力の育成
学び合いにより学習意欲を高め、確かな学力を身に付ける子ども
交流及び共同学習をとおして自立して学ぶ子ども

【保護者・地域の願い】

- 優しく思いやりのある子ども
- 最後までやりぬく子ども
- 挨拶がしっかりできる子ども
- ふるさと糸魚川が好きな子ども

【当校のミッション】 子どもたちの自立を支援し、生きる力を育てる

教育目標

- ・ひとみかがやく子（好奇心をもって学び喜びを感じる）
- ・すてきなえがおの子（楽しみながら友達と仲良く活動する）
- ・いつもげんきな子（生活リズムを身に付け元気な体をつくる）

学部・学級の教育目標

【小学部】

- たのしくべんきょうしよう
- ともだちとなかよくしよう
- げんきにからだをうごかさう

【重複障害学級】

- えがおでかつどうしよう
- ともだちとなかよくしよう
- じょうぶなからだをつくらう

【中学部】

- 進んで学習に取り組もう
- 力を合わせて活動しよう
- 継続して体力作りに取り組もう

【重点1】一人ひとりの自立に向けた生きる力の育成（2年度最重点課題：2年次）

- [方 策] ○「主体的・対話的で深い学び」を視点にした授業づくりを推進する。
○新学習指導要領に基づいた教育活動の推進と年間指導計画の見直しを行う。
○個別の指導計画の作成及び評価を2期制で行う。
○各機関等と連携し、継続的・実践的な研修を通して教職員の専門性の向上を図る。

【重点2】主体的に社会参加する力の育成

- [方 策] ○糸魚川小学校との交流及び共同学習を実施する。
○居住地校交流や他校との交流及び共同学習を実施する。
○地域資源を活用したジオパーク学習や生活体験学習、職場体験学習等を実施する。

【重点3】開かれた学校づくり

- [方 策] ○教育活動の充実を図るために、外部講師や学校支援ボランティア等を活用する。
○機会を捉えて地域へ積極的に情報発信及び地域支援を行う。
オープンスクール フリー参観 研修会の公開 学校便りの発行 HPの更新
特別支援教育のセンター的機能等
○市主催の教育活動へ参加する。 親善陸上大会 音楽発表会 美術展

評価・承認

学 校 運 営 協 議 会

